

中期経営計画の進捗と 将来に向けた取り組み



SBIインシュアランスグループ株式会社
証券コード：7326 2025年7月

1. 連結業績の推移	P. 3
2. 中期経営計画の進捗状況	P. 7
3. 将来に向けた取り組み ～ IFRSの任意適用に向けた準備 ～	P.12

(本資料中の表示)

資料内の会社名等の表示に、次の略称を使用することがあります。

SBI損害保険株式会社・・・SBI損保

SBI生命保険株式会社・・・SBI生命

SBI少短保険ホールディングス株式会社・・・SSIH

SBIいきいき少額短期保険株式会社・・・SBIいきいき少短

SBI日本少額短期保険株式会社・・・SBI日本少短

SBIリスタ少額短期保険株式会社・・・SBIリスタ少短

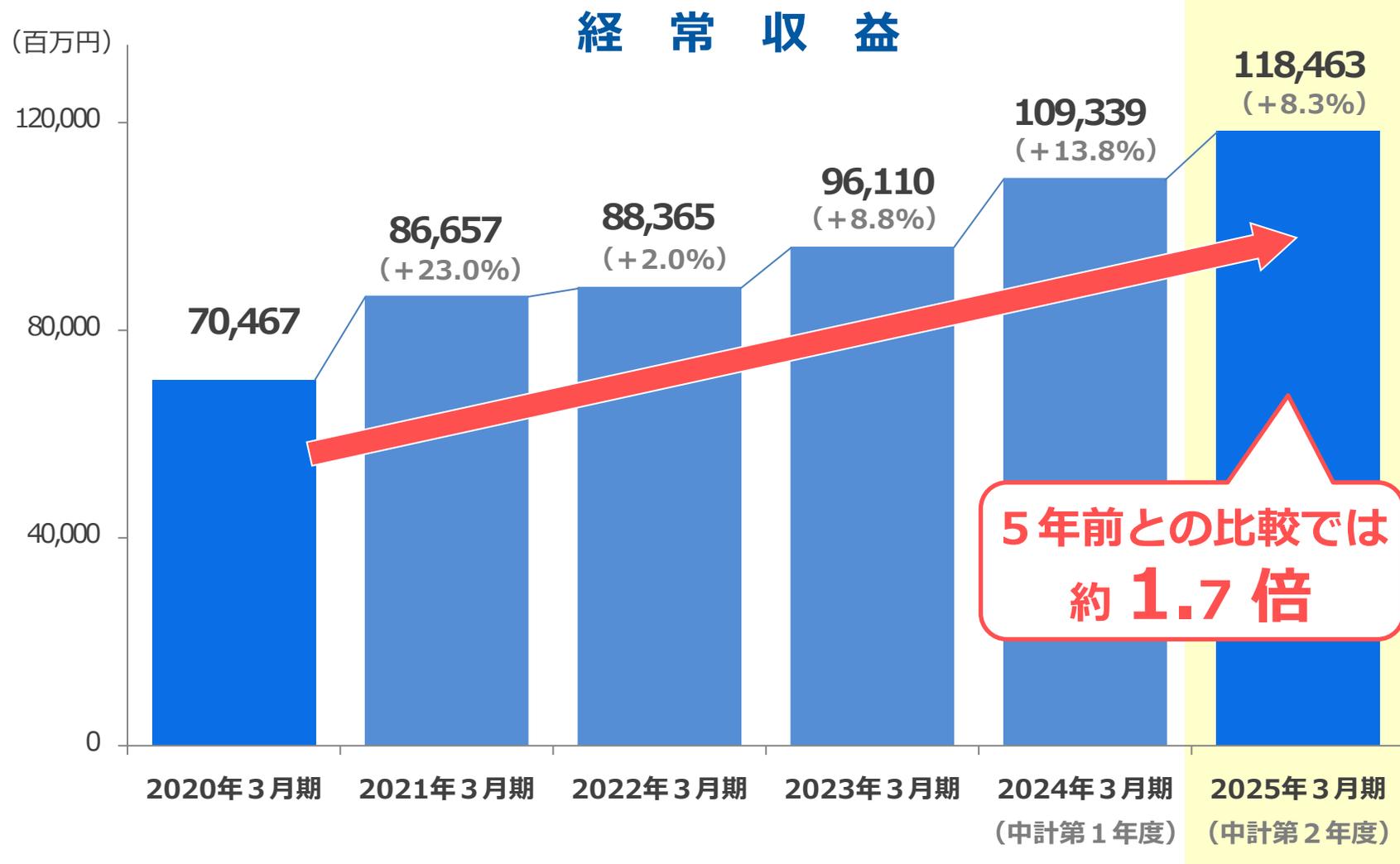
SBIプリズム少額短期保険株式会社・・・SBIプリズム少短

SBI常口セーフティ少額短期保険株式会社・SBI常口セーフティ少短

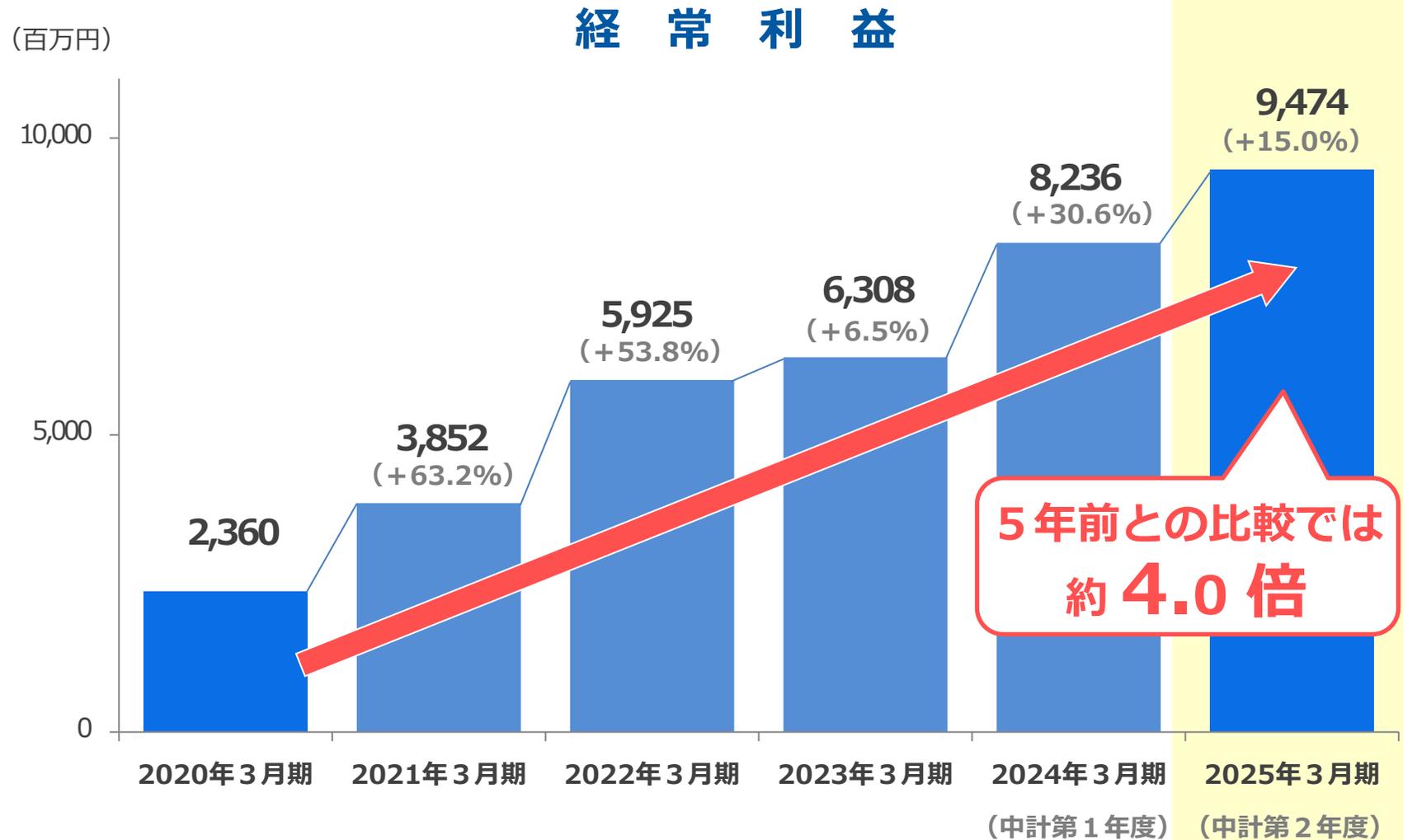
SBIペット少額短期保険株式会社・・・SBIペット少短

連結業績の推移

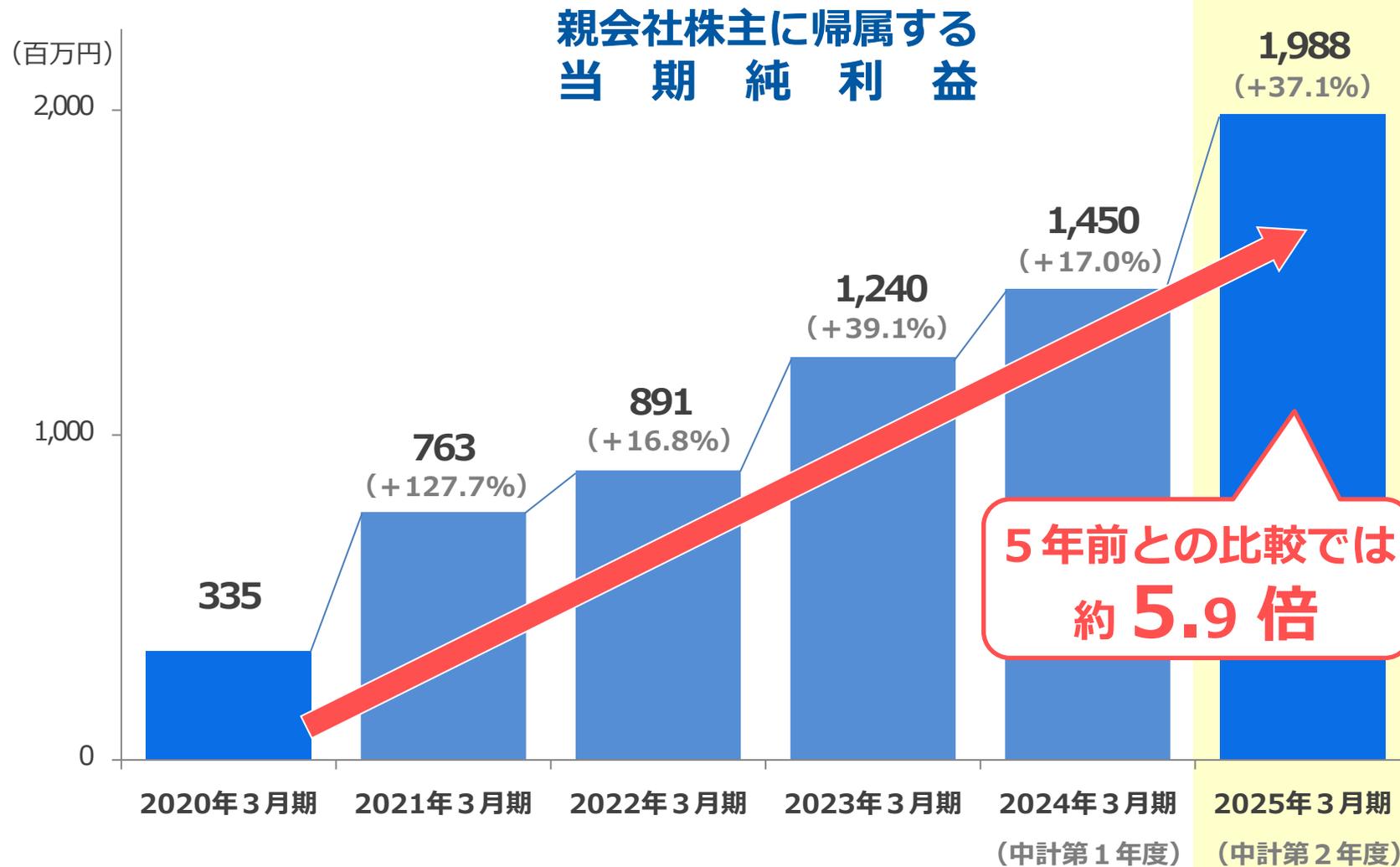
「経常収益」は 5 年で 1.7 倍に増加。過去 5 期の年平均成長率（CAGR）は 10.9%。保有契約の堅調な増加を背景に増収が続く



「経常利益」は5年で4.0倍に増加。過去5期の年平均成長率（CAGR）は32.1%。保険料の増収が主な要因となり増益が続く



「親会社株主に帰属する当期純利益」は 5 年で 5.9 倍に増加。過去 5 期の年平均成長率（CAGR）は 42.8%。20年3月期以来、連続で最高益



中期経営計画の進捗状況

2023年5月に策定した5か年の中期経営計画（中計）は、最終年度の純利益を基準年度（23年3月期）の3.2倍とする数値目標を設定。

（中計の数値目標）

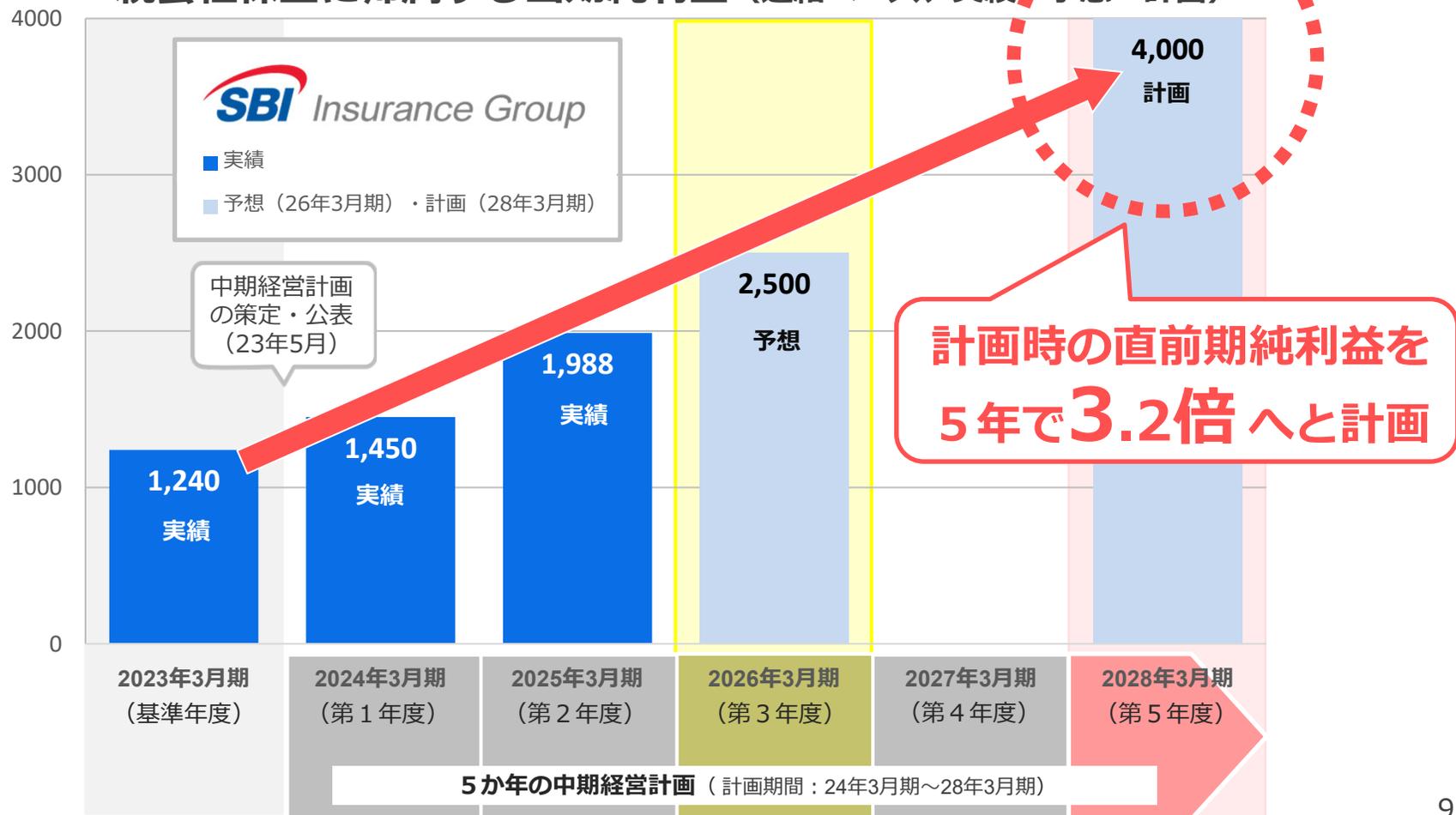
指 標		2023年3月期 （基準年度）	2028年3月期 （計画最終年度）		
		実 績	計 画	基準年度比増減	
経 常 収 益	（百万円）	96,100百万円	160,000百万円	63,900百万円	+66.5%
経 常 利 益	（百万円）	6,300百万円	17,000百万円	10,700百万円	+169.5%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	（百万円）	1,240百万円	4,000百万円	2,760百万円	+222.5%
1 株 あ た り 配 当 額	（円 銭）	10円 00銭	30%前後の 水準の配当性向 を目指す。	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> +222.5%増、すなわち、 約 3.2倍 と計画 </div>	

2026年3月期より目標とする連結配当性向を大幅に引き上げ（2025年5月8日公表）	40%程度を目安として実施（引き上げ済）
--	----------------------

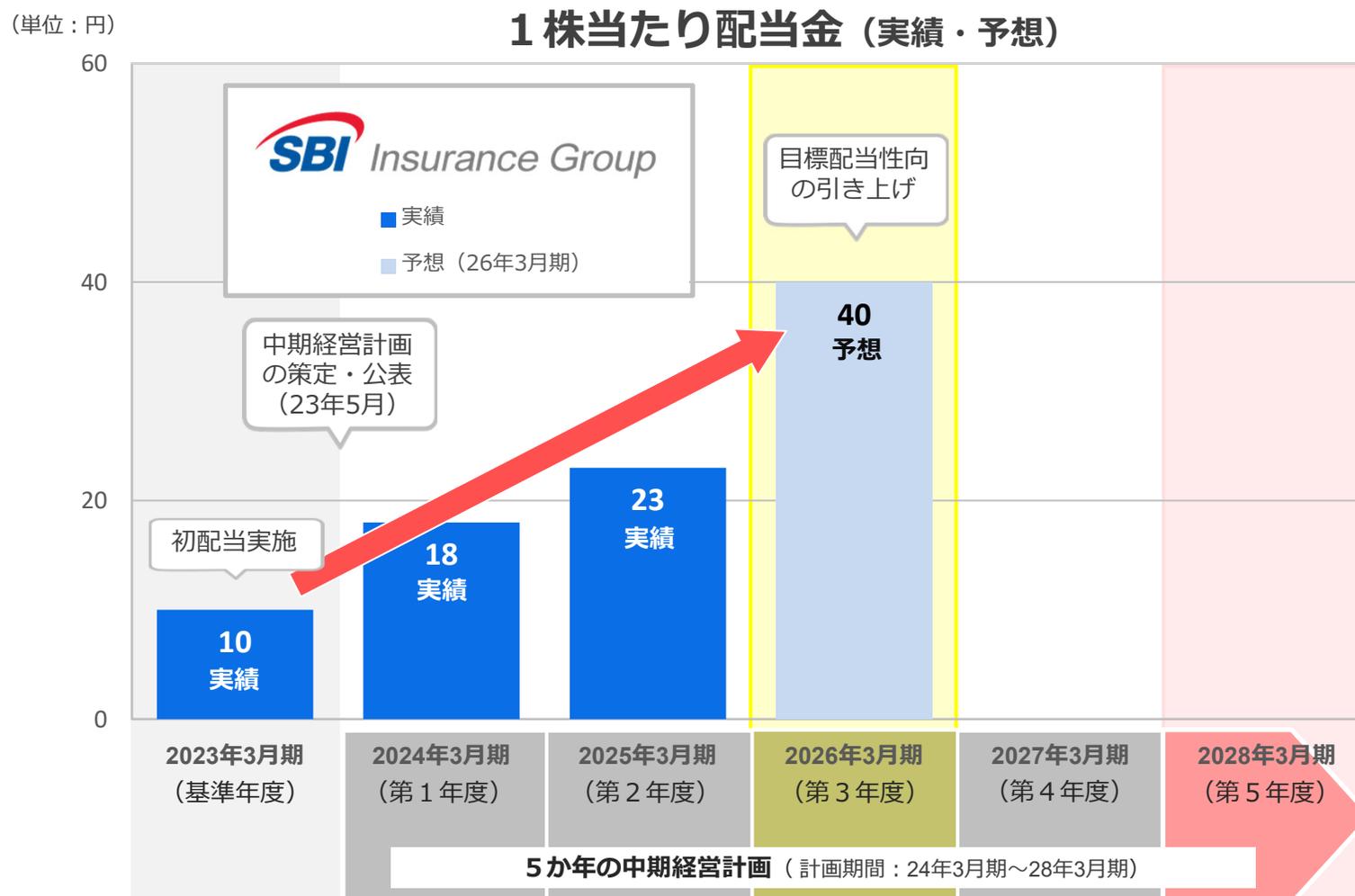
5か年で3.2倍の利益成長（純利益ベース）の実現に向けて順調に推移。
利益成長によって、利益ベースの投資指標は改善傾向

（単位：百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益（連結ベース、実績・予想・計画）



目標とする利益成長 × 目標配当性向により、
配当を通じた当社株主の皆さまへの利益還元を行ってまいります。



将来に向けた取り組み

～ IFRSの任意適用に向けた準備 ～

**SBIホールディングス(株)の税引前利益 (IFRS) に含まれる
当社グループの税引前利益**

(単位：百万円)

	2025年3月期 通期
損害保険事業	2,162
生命保険事業	3,434
少額短期保険事業	971
調整額	△610
税引前利益 (IFRS)	5,957 (1株あたり 240円 01銭)

当社グループの税引前利益 (日本基準)

(単位：百万円)

	2025年3月期 通期
損害保険事業	1,288
生命保険事業	935
少額短期保険事業	436
調整額	△596
税引前利益 (日本基準)	2,064 (1株あたり 83円 18銭)

本参考開示のご説明

当社グループは、日本において一般に公正妥当と認められた会計基準（以下「日本基準」）による決算開示を行っておりますが、当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社（以下「SBIH」）は、国際会計基準（以下「IFRS」）に基づいた連結決算開示を行っております。

保険事業においては、保険契約負債の計上基準や有価証券の分類・測定などの会計処理の違いにより、双方の会計基準間の差異が大きいことから、当社グループの業績をご理解いただくための補足情報をご提供することを目的として、SBIHの連結業績（IFRS）に含まれる当社グループの税引前利益をご参考情報として掲載しております。

このIFRSの税引前利益につきましては、SBIHが定めたアカウンティングポリシーに基づいて作成されており、SBIHの決算説明会のプレゼンテーション資料において開示されております。なお、当社の連結業績は、日本基準に依拠して作成しておりますので、株主・投資家のみなさまにおかれましては、日本基準による当社の連結業績をご参照くださいますようお願いいたします。

進行期である26年3月期より、IFRSの任意適用に向けた準備を開始。
以下の予定に基づき、対応を進めてまいります。

(今後の予定)

会計期間	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	30年3月期
フェーズ	準備期間			比較年度	適用年度
開示基準	日本基準			日本基準	IFRS
実施項目	会計基準の差異分析および 会計方針の策定 IFRS対応システムの構築 社内の体制整備および 教育の実施 監査人への確認・調整			IFRSによる 比較年度財務 諸表の作成 会計監査対応	IFRSによる 決算発表 (第1四半期 よりIFRS)

当社がIFRSの任意適用に向けた準備を開始する理由と 保険業界における適用事例は以下のとおり

(準備開始の理由)

- (1) 既にIFRSを任意適用している親会社のSBIホールディングス(株)と会計基準や評価基準を合わせることができること
- (2) 日本基準に比べ、保険事業の状況をより適切に表示できること
- (3) 保険会社を含め、IFRSを任意適用する会社が増加している社会的背景があること

(保険持株会社/保険会社によるIFRS任意適用の事例)

会 社	任意適用の開始時期 ※
楽天インシュアランスホールディングス(株)	22年3月期 (参考開示)
ライフネット生命保険(株)	24年3月期
SOMPOホールディングス(株)	26年3月期 (予定) (有報は25年3月期)
東京海上ホールディングス(株)	26年3月期 (予定)
MS&ADインシュアランスグループホールディングス(株)	26年3月期 (予定)
ソニーフィナンシャルグループ(株)	27年3月期 (予定)



<https://www.sbiig.co.jp>

(免責事項)

本資料に掲載されている事項は、SBIインシュアランスグループ株式会社（以下、「当社」）による当社グループの業績、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、日本国内外を問わず、いかなる投資勧誘またはそれに類する行為を目的としたものではありません。また、当社は本資料に含まれた情報の完全性および事業戦略など将来にかかる部分について保証するものではありません。なお、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。